

市立
小諸高原美術館・
白鳥映雪館



山口マオの世界

—「わにわに」から宮沢賢治作「シグナルとシグナレス」まで—

小諸高原美術館・白鳥映雪館では、12月26日(日)まで、絵本作家・山口マオ氏の展覧会を開催中です。第1展示室では、代表作「わにわに」シリーズの原画や立体作品、第2展示室では「宮沢賢治絵本シリーズ」(ミキハウス発行)で山口マオ氏が絵を担当した最新作「シグナルとシグナレス」の原画22点、市民展示室ではオリジナルの創作作品を紹介します。

山口マオ氏の不思議な絵本の世界をご堪能ください。



- ▶会期 11/28(日)～12/26(日) 9:00～16:00
- ▶会場 市立小諸市高原美術館・白鳥映雪館
第1・第2展示室、市民展示室
- ▶観覧料 一般500円、小中学生250円
- ▶休館日 12/6(月)、13(月)、20(月)、27(月)～31(金)

☎ 小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記



霧氷舞う

12月中旬から1月はじめは、浅間山の麓に霧氷が出る日が多い。霧氷というと真冬のものと思いがちだが、真冬の乾燥が厳しい小諸では12月下旬と3月初めによく出る。霧氷は霧の中で木に付くから、朝に霧が出ていることも条件だ。朝の気温がマイナス4度ぐらいが霧氷の出やすい気温で、弱い風があった方が霧氷が成長する。

9時過ぎになって青空が広がるような天気の日、風に舞う霧氷が見られる。今まで撮影したのは、だいたい9時半から10時までの間だ。日射しが強くなり、少し風が吹いただけで木々に張り付いている霧氷が風に舞う。霧氷が舞う写真はいろいろなシャッター速度で撮って、写り具合を比べるのも面白い。風の具合で異なるが完全に止めるには1/1000以上、霧氷が流れるように写すには1/125以下のシャッター速度で撮る。この写真は1/640で撮影。



信学会

しらかば幼稚園

～自然とともに すくすく! のびのび!～



小諸市甲東小諸1812-2
TEL.0267-22-2327
<http://k15.shingakukai.or.jp/>

0歳・1歳・2歳対象 幼稚園公開日

12月17日(金) 遊びに来てくださいね♪
(事前予約制) (限定30組)

簡単なクリスマス制作をして楽しみましょう!

どんぐり教室 無料体験 事前予約で随時
(入園前親子教室) 行なっています。



詳細・お申し込みは、こちらから→